

まごころ通信

教育長コラム

～働きがいのある職場～

(職員一人ひとりが生きる躍動する職場とは?)

働きがいのある職場づくりについて、私はこのような考えを持っています。以下は校長会で話した内容です。

1点目は、組織力・組織人についてです。(まごころ通信 24号参照) 職員一人ひとりが、与えられた仕事を無難にこなすだけの、ただの組織の一人ではなく目的をしっかりと理解し仲間と情報を共有化して、協働体制の下に、知識を出し合い、一枚岩体制で仕事に取り組む組織人としての力を十分に発揮してほしいと思います。そうすることで、創造的、創発的な発想が生まれ、組織に躍動感、活気、うねりが生じます。仕事の成果が、職員一人一人の力の総和から総積に変わると私は信じています。組織の一員から組織人となることは組織にとって極めて重要であると思います。

2点目は、情報の共有化についてです。情報の共有化とは、情報を伝えれば共有したということではありません。共有した情報がどのように生かされ、どうなったのか。情報を共有するには目的があるわけですから、情報を共有することにより何がどうなったのかを共通理解し、その先どうするかを組織で考え、実践することこそが共有化であり、組織には必要なことです。PDCAサイクルの実践と共通理解です。これは、組織対応こそ重要ということです。前WBC監督の栗山英樹さんは、『強い組織に円滑なコミュニケーションあり、理想のイメージを共有すること、人の話に耳を傾けること、リーダーも自ら言葉を尽くすこと』と言われました。組織に、極めて重要であると思います。



3点目は、職員間の共感的理解です。

職員間で互いの良さを認め合い高め合う関係づくり、日々の対話が重要です。

また、校長先生方には職員一人ひとりをよく見て頂きたいとお願いしています。共感的に理解し、その職員の持つ良さ、力を伸ばしてほしい。併せて、困ったときに相談できる人、先生方が悩んでいるとき困っているときの相談体制を必ずつくっておくことが重要です。特に若い職員に、一人で抱えない、悩まないとぜひ伝えてほしい。しかし、本当に困っている人は、声を上げられません。ピーター・ドラッカーの言葉に『コミュニケーションで最も大切なことは、相手が語らない部分を聞くことである』とあります。管理職として、職員の声を待つのではなく、日々積極的に関わり寄り添ってほしいと思います。職員の一挙手一投足から、心を読み取る力を磨いてほしいと思います。

終わりに、職員が生き生きと教育活動に取り組み、明るく風通しの良い躍動する職場を創るには、健康第一です。色々申しましたが、何と云ってもまず校長先生が明るく元気であることが重要です。

校長の元気、やる気が充実した学校運営、職員の元気、子供たちの健やかな成長、社会力の向上に結びつきます。

小田原市教育委員会教育長

柳下正祐



小田原市の支援教育

～こんな支援を行っています～

ご家庭や学校でこんな心配や悩みはありませんか。

授業中に席に落ち着いて座って
られない。

自分の気持ちを伝えられず、
よく友だちとトラブルになる。



学習が苦手で、忘れ物が多
く、保護者も困っている。

朝、起きられないことが多く、
遅刻や欠席が増えている。

児童生徒が生き生きと学校生活を送ることができるよう、一人一人のニーズに応じた適切な支援をしていくのが、支援教育です。
小田原市では多様な学びの場を提供しています。

通級指導教室

◇ことばの教室

発音や聞こえづらさ、ことばの発達によって、学習や生活の場で、困難さを感じる児童のための教室です。

◇コミュニケーションの教室

「フレンド」



友達と協調しながら楽しく学ぶことや集団行動に苦手さがある児童のための教室です。

◇中学校通級指導教室

集団での学習や生活に苦手さのある生徒のための教室です。

就学相談

学校生活に不安を抱えている児童生徒の観察や発達検査などを通して、よりよい支援や学びの場について一緒に考えていきます。



登校支援

◇校内支援室

様々な理由で教室に入ることがむずかしい児童生徒の居場所として、各校が設置している校内支援室に担当スタッフを配置しています。

(中学校は全校に配置、小学校は随時拡充中)

◇教育相談指導学級

【しろやま教室・マロニエ教室】

「学校に行きたいけど登校できない」
「学校に行こうとすると具合が悪くなる」
などの思いを抱えている児童生徒のための学校以外の居場所です。



※ 「小田原市における不登校児童生徒が通う民間施設等についてのガイドライン」を策定し、小田原市内のフリースクール等とは連携を図っています。

些細なことでも、
お子さんのことで不安が
あればご相談ください。



お問い合わせは教育指導課教育相談係 (☎46-6034) まで